

2026 年 7 月 30 日

株式会社パスコ

(報道発表)

IoT インフラ遠隔監視サービス「Infra Eye」の特許を取得 構造物の変位を 24 時間計測、インフラ監視の人手不足を解消

株式会社パスコ（本社：東京都目黒区、以下「パスコ」）は、このたび、IoT インフラ遠隔監視サービス「Infra Eye」※¹に関する技術で、特許（特許第 7877100 号）を取得しました。

本技術は、構造物のすき間に設置された 2 つのユニットと接続部を備えた計測装置※²と情報処理装置で構成される監視システムです。センサーが計測した変位量が所定の“しきい値”※³を超えた際に、インフラ管理者様へ緊急通知することで、異常発生時の迅速かつ適切な対応を実現します。

「Infra Eye」を活用いただくことで、道路橋、鉄道橋、水道橋、ダム、トンネル、堤防など老朽化や災害時の迅速な安全確認が必要となるインフラの安全監視および維持管理の高度化と、現場の負担軽減や効率化・省人化を同時に実現します。※⁴

パスコはこれからも、「Infra Eye」などのサービス提供を通じて、インフラ監視の課題解決に貢献してまいります。



※¹「Infra Eye」は株式会社パスコの登録商標です

※² センサーの筐体構造については特許取得済み（特許第 7285361 号）意匠登録済

※³ しきい値の設定方法については特許取得済み（特許第 7836727 号）

※⁴ 「Infra Eye」は計測データの提供により利用者の遠隔監視を支援するものであり、目視点検を代替するもの、または構造物の安全性・耐久性を判断・保証するものではありません

■本特許について

- 【特 許 番 号】 特許第 7877100 号
- 【登 録 日】 令和 8 年 6 月 12 日(2026.6.12)
- 【発明の名称】 監視システム
- 【出 願 日】 令和 4 年 7 月 12 日(2022.7.12)
- 【特 許 権 者】 株式会社パスコ

(特許の詳細) J-PlatPat：独立行政法人工業所有権情報・研修館

<https://www.j-platpat.inpit.go.jp/c1801/PU/JP-7877100/15/ja>

■「InfraEye」の特徴

(1) 遠隔監視

- ◇ センサーが構造物のすき間を 24 時間自動計測し、目に見えない 1/100 mm 単位
の微細な変位を遠隔監視します。
- ◇ あらかじめ設定した“しきい値”を超え
る変位を検知した場合、即座に管理者
様へメールで通知します。
- ◇ Web 上で日々の計測データを閲覧・ダウンロードできます。



(2) 24 時間 365 日監視

- ◇ センサーが肉眼ではわからない微小な
変位を常時連続的に計測し、変状の早期
発見を支援します。
- ◇ 現地確認の頻度を低減し、広範囲に点
在するインフラ構造物の維持管理業務
の効率化・省力化をサポートします。
- ◇ すぐに措置できない場合でも、継続的な監視で管理者の不安を軽減します。



(3) 簡単取付け・メンテナンスフリー

- ◇ ユニット間の接続部は回転可能なクラ
ンク構造のため、段差があっても設置
可能です。
- ◇ 広範囲に点在する多様なインフラ構
造物へ容易に設置できます。
- ◇ 100V 商用電源や中継装置（ゲートウェ
イ）が不要で、取り付け場所を選びません。
- ◇ 電池のみで最長 5 年間の運用が可能
なため、災害時などの停電の影響を受け
ません。



(参考) Infra Eye Web サイト

<https://www.pasco.co.jp/pickup/infraeye/>
<https://www.pasco.co.jp/biz/service/infraeye/>

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社パスコ

(報道機関) 広報部

(お客様) お問い合わせフォーム

<https://www.pasco.co.jp/>

press@pasco.co.jp

<https://pd.pasco.co.jp/l/915541/2024-05-22/nh78l>

※ 記載内容は発表時のものです